

MINIMINI MINES

平成27年度 サイエンスボランティア研修会



①院内銀山異人館



②院内銀山の概要などについて説明を聞きました



③異人館見学の様子



④ゆざわジオパークガイド 高橋 弘氏



⑤講演会を聴講しました



⑥バスを降車し、徒歩で坑口へ向かいます



⑦御膳水 (明治天皇へのお茶に使った水)



⑧早房坑



⑨御幸坑 (明治14年9月21日、明治天皇が視察されました)

平成27年10月19日(月)平成27年度サイエンスボランティア研修会を湯沢市院内銀山異人館及び院内地区センターで行いました。院内銀山異人館では、職員の小松さんによる院内銀山の概要、歴史について年表に沿った説明、そして院内銀山跡地を見学する際の見どころの紹介がありました。その後、院内銀山に関する資料のある2階展示室を見学しました。

午後からは秋田県鉱山資料館等連絡協議会(第6回秋田県鉱山サミット)に参加する形で、ゆざわジオパークガイドの高橋 弘氏による講演会「院内銀山ーその成り立ちと移り変わりー」を聴講しました。講演会では、院内銀山が火山活動によって形成された熱水鉱床であることや、戦国時代末期に発見されてから、銀山が閉山された昭和29年(1954)までの約350年の歴史の中で3回栄枯盛衰を繰り返したことなどについてのお話がありました。

講演の後、バスで銀山跡地の見学に向かいました。現存する坑道では一番古い早房坑、明治天皇が訪れた御幸坑、銀山で働いた労働者の墓地である三番共葬墓地などを見学しました。中でも早房坑口は普段なかなか見学の出来ないスポットであり、大変貴重な体験ができました。

当日は抜けるような青空が広がる秋晴れの下、湯沢市の美しい紅葉の景色も見ることができました。異人館見学、講演会、坑口見学とハードスケジュールでしたが、充実した一日に、皆さん満足された様子でした。

平成27年度第1回市民向け開放講座

国際会議MSLB2015にみる世界地図に残るインフラストラクチャー

日時：平成27年9月28日(月) 15:00~16:00

講師：鉱業博物館研究員 川上 洵 氏 (秋田大学名誉教授)

平成27年9月28日(月)平成27年度第1回鉱業博物館市民向け開放講座が開催されました。講師は、川上 洵 鉱業博物館研究員(秋田大学名誉教授)で、「国際会議 MSLB2015 にみる世界の地図に残るインフラストラクチャー」と題し、平成27年7月1日(水)から3日(金)にポルトガルのポルトで行われた「国際会議 (MSLB) 2015」(多径間長大橋国際会議)に参加したことをふまえた講演を行いました。

講演ではまず、ポルトのあるポルタス地区とカレ地区を結ぶ橋についてのお話がありました。「初めは船を並べて橋にした船橋だったが、1843年には吊り橋が完成し、今ではコンクリートやメタルの橋も架けられている。」と説明がありました。

また、古い橋の代表として、エッフェル塔で有名なエッフェルが設計した「マリア ピア鉄道橋」(1877年 仏) や、世界で最も高い橋脚の橋である「ミヨー橋」(2004年 仏) を取り上げたほか、世界の鉄道橋や道路橋も数多く紹介されました。

講演の終わりに川上講師は、「長大橋・大型プロジェクトは継続性があり、大型起重機船は世界のどこかで常に稼働している。そして、世界一長い吊り橋は明石海峡大橋(3.9 km)であり、青函トンネルは海底掘削工事のノウハウの塊で、それらの日本の優れた技術は、ドーバー海峡トンネルなど世界のインフラ整備に貢献しており、新しい技術にチャレンジすることで世界のプラスになる。」とまとめました。

講座には40名以上の聴講者が訪れ、講演後の質疑応答も活発にされていました。



講師の川上 洵先生



聴講する参加者の皆さん



講演の様子

第2回市民向け開放講座のお知らせ

平成27年度第2回市民向け開放講座

『荒川の鉱山誌』発掘プロジェクト

—3次元測量画像の公開と

選鉱技術のデジタル復元に向けて—

講師：今井 忠男 氏

(秋田大学国際資源学部教授)

日時：平成27年11月6日(金)

15:30~16:30

会場：鉱業博物館 3階 講堂

※当日の聴講・入館は無料です



第1回 サイエンスボランティア講習会を開催しました



平成27年10月5日(月)、第1回サイエンスボランティア講習会が開催されました。サイエンスボランティア講習会は、当館のボランティアの皆さんに向けて、展示物についての知識をより深めることを目的として、年に数回行っている講習会です。

今回は、西川 治国際資源学部講師が担当し、実際に館内を回りながら説明しました。当館の成り立ちや建物の特徴のお話から始まり、展示標本について説明する際のポイント、さらには展示で工夫されている点などにも触れ、内容豊富な講習会となりました。

参加したサイエンスボランティアの皆さんは、今後の活動に活かそうと、熱心にメモを取りながら講習を受けていました。



無料開放日のお知らせ

11月1日(日)~

11月3日(火・祝日)

教育文化週間・文化の日のため無料開放します。ご来館をお待ちしております。